

令和6年度（2024年度）学校自己評価

YIC 調理製菓専門学校

学校経営改善に向けての努力点（＝自己評価項目）として、以下に示す10の大項目を設定し、さらに、各項目に対応する複数のチェック項目を設定した。教職員（学校）は、これらの実現・適正化に努め、その結果を検証し、一層の学校改善を進めるものとする。（PDCA）

<点検項目の評価について>

- * 大項目の総合評価・各小項目の評価は（4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切）の4段階で行う。
- * 評価案の作成については、学校自己評価委員が「学生による学校評価アンケート」や「教職員による学校評価アンケート」等の資料をもとに行う。
- * 評価案は拡大学校自己評価委員会（職員会議）に提出し、その審議を経て決定する。

<重点目標について>

本年度は以下ア～ウを重点項目として、学校改善を進めた。なお、学校自己評価や学校関係者評価においても、これらを踏まえて検証を進めていく。

ア 「一人ひとりに心が通う教育」の実現

- ・ アンケートや個別面談等を通じて、個々の特性を把握し、臨機応変に対応していく
- ・ 勇気づけ励ます教育の理念を教職員全体で共有し、実践する。

イ 教育内容の充実

- ・ 教育計画（カリキュラム）が時代の変化・社会（地域・関連業界等）のニーズ・学生のニーズに対応しているか不断の検証を進める。そのための情報収集を積極的に進める。
- ・ 新入生アンケート等を活用し、学生のニーズを把握し、教育計画の工夫・改善を進める。

ウ 確かな進路指導の実現

- ・ 全体指導・個別指導を取り混ぜながら、系統的な進路指導を進める。
- ・ 職員会議、通常のミーティング等を活用し、職員全員が個々の学生の進路希望などの情報を共有し、組織的な指導をおこなう。
- ・ 積極的な職場（求職先）開拓を進める。

（1）教育理念・目的・育成人材像

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ① 学校の理念・目的・育成人材像は明確に定められているか。・・・(4)
- ② ①は学生・保護者等に周知されているか。・・・(3)
- ③ ①は学生・保護者・調理製菓業界等の社会的ニーズに適合しているか。・・・(3)

評価理由等

- ・教職員95%が「ほぼ適切」以上の評価である。
- ・学生・保護者には入学説明会等において周知を行ったが、日々の徹底がやや不十分。
- ・不易と流行、時代と共に状況が変化していることへの対応が課題。

(2) 学校運営

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ① 運営方針・事業計画・予算を適正な手続きで決定しているか。・・・(4)
- ② 運営方針・事業計画を文章化し、教職員に周知・徹底しているか。・・・(4)
- ③ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。・・・(3)
- ④ 学校運営組織を整備し、適正に運営しているか。・・・(4)
- ⑤ 意志決定システムを整備し、適正に運用しているか。・・・(3)

評価理由等

- ・教職員評価で90%以上が「ほぼ適切」となっている。
- ・YIC グループの運営方針、アメーバミーティングなどで共通理解を図っている。

(3) 教育活動

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①教育理念・目的に沿った教育課程の編成・実施方針を定めているか。・・・(4)
- ②教育課程は教職員によって、的確に実施されているか。・・・(4)
- ④ シラバスの作成などによって、授業内容・計画・目標及び評価基準等は明示されているか。・・・(4)
- ⑤ 成績評価、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか。・・・(4)
- ⑥ 授業評価の実施体制を整備し、実施しているか。・・・(3)
- ⑦ ⑤を通じて、カリキュラム・授業改善は適切にすすめられているか。・・・(3)
- ⑧ 教育目標の実現に向けた教職員は確保されているか。・・・(2)
- ⑨ 教職員の資質（専門性・指導力等）向上に向けた研修が適切に計画・実施されているか。・・・(3)

評価理由等

- ・シラバスや学習評価、判定基準については学生に周知し運営している。
- ・YIC 研修に参加できた。また、外部研修等を実施した。
- ・今年度も東京製菓学校との連携による研修を始めることができた。
- ・外部講師等、人員確保をする必要がある。

(4) 学修成果

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①就職率を向上させるための施策は図られているか。・・・(3)
- ②退学者を減らすための施策は図られているか。・・・(2)
- ③学生が身につけるべき資質・能力（知識・技能等）は明確化されているか。・・・(4)
- ④③の向上にむけて、その実現度合いを把握し、教育活動等の改善をすすめているか。・・・(3)
- ⑤ 卒業生・在校生の社会的活躍及び社会的（就職先等での）評価を把握しているか。・・・(3)
- ⑥⑤を踏まえて、教育活動等の改善を進めているか。・・・(3)

評価理由等

- ・就職について、学生の意識づけや教員の支援が遅れ気味であったが、面談を重ねることによって全員内定が近づいてきた。
- ・今年度は退学者が少し多く出てしまった、さまざまな状況によるが今後減らしたい。
- ・校外実習での評価は全体的にはよい。

(5) 学生支援

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①就職等進路決定に対する支援体制は整っているか。・・・(3)
- ②学生の心身の健康維持・管理は適正に行われているか。・・・(4)
- ③学生への経済支援体制は整っているか。・・・(4)
- ④学生の課外活動に対する支援体制は整備されているか。・・・(3)
- ⑥ 保護者との連携は適切に行われているか。・・・(4)
- ⑦ 卒業生への支援体制は整っているか。・・・(3)

評価理由等

- ・一人ひとり面談を重ね、共通理解のもと対応することができている。
- ・保護者（保証人）との連携は適切に丁寧に行っている。
- ・授業料の分割納入や遠隔地の通学費補助などを行っている。

(6) 教育環境

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①施設・設備はカリキュラムに対応した適正なものになっているか。・・・(2)
- ②施設・設備は安全・衛生面で適正なものになっているか。・・・(3)
- ③企業等の連携により、実習・インターンシップの場等の教育体制は整備されているか。・・・(4)
- ④防災・安全管理体制を整備し、適切に運営しているか。・・・(4)

評価理由等

- ・ 防災・安全・衛生面等に留意している。
- ・ 情報通信施設の整備が遅れている。
- ・ 校外実習等は各事業所などのご協力により適切に行われている。

(7) 学生の受け入れ募集

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①入学者の募集活動を適正かつ効果的に実施しているか。・・・(3)
- ②選考時期・選考基準・選考方法は適切なものになっているか。・・・(4)
- ③校納金（入学金・諸経費・学費など）等は適切か。・・・(2)

評価理由等

- ・ 物価高騰等の理由により、2026年度から値上げ予定。
- ・ 今後も YIC の広報と連携を図りながら、効率のよい広報活動を実施していきたい。
- ・ 来年度入学予定者数が少し増加した（特に2年コース）。

(8) 法令等の遵守

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①適正な学校運営を行うに当たり、法令や学校設置基準を遵守しているか。・・・(4)
- ②個人情報の保護のための対策は適正に講じられているか。・・・(4)
- ③学校自己評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。・・・(3)
- ④学校関係者評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。・・・(4)

評価理由等

- ・ 法令の遵守、個人情報の管理等適切に実施している。
- ・ 学校自己評価については講師への依頼を早めに行い、より多くの意見を集約したい。

(9) 社会貢献・地域貢献

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。・・・(4)
- ②学生・職員によるボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。・・・(2)

評価理由等

- ・食育教室や地域のイベントへの参加など、地元を大切に活動をしている。
- ・ボランティア活動については今後も積極的に検討していきたい。

(10) 財務

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①学校及び法人運営の中長期的な財政基盤は安定しているか。・・・(2)
- ②財政について、法律等に乗っ取り適正に監査が実施されているか。・・・(4)
- ③財務情報は適切に公開されているか。・・・(4)

評価理由等

- ・学生数が定員に達していないので財政難。広報、企業とともに新たな策を考え実行中である。
- ・アメーバ経営等を通じて適正に運営している。